

うぶね[鶺鴒] 2015年2月発行

Vol.23

Gifu University Hospital

岐阜大学医学部附属病院広報誌

うぶね

トピックス

最新のアシスト装具ACSIVE

冬のレシピ

北欧の肉団子スープ

広報誌うぶね

魅力的にリニューアル!

明るく健康的な生活情報をお届けします!

特集 小倉病院長新年のご挨拶

大学病院の原点である「診療」・「教育」・「研究」を推進

スタッフ紹介 手術部看護師 吉川 昌弥

男の男による男のための看護師会開催!



小倉 真治



吉川 昌弥

「診療」・「教育」・「研究」を積極的に取り組み、 病院全体で協力し、精進してまいります。

岐阜大学医学部附属病院長 小倉 真治



PROFILE

昭和34年2月14日生まれ(55才)
岐阜大学大学院医学系研究科 救急・災害医学分野教授
1985年、岐阜大学医学部を卒業。
同年から1996年まで香川医科大学麻酔・救急医学
1996年米国サウスカロライナ医学大学客員研究員。
2001年香川医科大学附属病院救急部助教授を経て
2003年岐阜大学大学院医学系研究科救急・災害医学分野教授。
2004年岐阜大学医学部附属病院高次救命治療センター長(兼務)。
2014年岐阜大学医学部附属病院院長就任。



(左)整備士:矢野匡修
(中)病院長:小倉真治
(右)操縦士:長藤晋平

「診療」・「教育」・「研究」を 推進する取り組み

診療

手術室の枠を拡大し、これまで以上に手術がスムーズに行えるようになりました。また、平成27年1月1日よりベッドコントロールセンターを設置するに至りました。各診療科の空床病床や共通病床の有効利用を図り、病床の利用が円滑に行えるようになります。

教育

2つのセンターがその任にあっております。医学部生から専門医を取得するまでを一元的にサポートする「医師育成推進センター」。地域医療人の育成を目指す「地域医療医学センター」。今後、これら2つの組織が連携し、地域全体がチームとなって医師を育て上げていく仕組みを検討しております。

研究

新たな研究の取り組みを支え、育成し、その活性化を図ることを目的とした「先端医療・臨床研究推進センター」が設置されました。新しい医療の開発と実践を通して社会に貢献していきます。

ひとこと コメント

病院長はこんな方です!

穏やかで優しい面持ちの小倉先生です。仕事では的確かつ、迅速なレスポンスが求められるその姿はまさに救急医そのもの。またプライベートではサクセスがご趣味で、医局の行事でも素敵な演奏を聴かせていただけます。

救急・災害医学分野秘書
脇田 ゆき



新年のご挨拶申し上げます。皆様、本年もよろしくお願いいいたします。今年の干支は温順なイメージのある「羊」。群れの中で集団行動をとるという習性から、群れの安泰や平和をもたらす縁起ものとされています。そこで、今年の岐阜大学医学部附属病院では、全職員がチーム一丸となって、大学病院の基本的な任務である「診療」・「教育」・「研究」を確実に実施していく体制を構築し、この先何十年経っても当院が安泰なものであり続けられる土台を作り上げていく所存です。いくつかの取り組みは、昨年4月に私が病院長に就任する以前から既に始まっていましたが、今年はさらなる変革を推進してまいります。

5年後の2020年には、東京オリンピックが開催されます。また、ここ岐阜においても東海環状自動車道(通称MAGロード)の全線開通が予定されております。当院を取り巻く環境の変化とともに、大学病院もまた新たな姿へと変貌して

いく必要があり、これまでのような旧態依然とした体制では限界があります。しかしながら、大学病院という大きな組織の変化は、一朝一夕で成し得ることはできません。じっくりと、それこそ葡萄の果汁を発酵させてワインを造るように、長期的視野を持たなければなりません。今年の干支である「羊」に戻りますが、イギリスでは古くから「黄金の蹄(The golden hoof)」を持つといわれており、肥沃な草地造成に適した能力を持ち合わせています。羊が根元から草を食べ、撒いた草の種を地面へと押し込み、適度な荷重で地面を踏み固め、踏まれた草は地面にしっかりと根付きます。さらに、糞は肥料となります。そういった意味でも、今年はこれからの新しい病院・医師・医療への一歩を踏み出す絶好の機会ではないかと感じています。

これらの展望を遂行していくために「元気な病院」であり続け、大学病院の原点である「診療」・「教育」・「研究」の3つ

を積極的に取り組み、患者様や地域の皆様に最高の医療を提供するべく、職種を問わず病院全体で協力し合い、精進してまいります。

これからの岐阜大学医学部附属病院は、この「うぶね」のように、これまでとは違います。ご期待ください!



クリスマスイベントにてサクセスを披露!

~岐阜大学医学部室内合奏団と共演の様子~

クローズアップスタッフ vol.1

手術部看護師(手術看護認定看護師) 吉川 昌弥



日々「男」看護師として
がんばっています!!

男のための看護師会を開くことで、団結力が高まりました。

看護師を目指すきっかけとなったのは、中学に入る前に祖父が脳梗塞で倒れ、そこで病院内で働く「看護師」という存在を初めて知りました。当時男性看護師はほとんどいない時代でしたが、男性でも看護師になれることを知り興味を持ち始めました。

高校卒業後、地元福井県を出て、岐阜大学医学部看護学科の前身である医療技術短期大学で学び、看護師として岐阜大学医学部附属病院の手術部に配属されました。

31歳になった時に手術のスペシャリストになると「手術看護認定看護師」を取得しました。その後、管理職となり、手術スタッフの配置、教育、人材育成、手術機器の調整、スケ

ジュール調整等の管理、今では手術に関する学会の幹事や運営、研修会、講演会、本の執筆活動、認定看護師教育センターで非常勤講師として授業も行っています。最近「男性看護師会」という会を立ち上げました。以前から他部署の男性看護師が日々看護業務で生じる問題や疑問などについて解決策を検討したり、男性看護師の可能性を広げる機会を持ちたいと思っており、第1回を開催しました。参加者と悩みを見出し、共有することで会話が盛り上がり、一体感が生まれ、明日を頑張るための活力を得られる会となりました。今後も定期的を実施することで職場環境への改善に繋がりたいと思っています。

※現在、当院の認定看護師は17名。そのうちの5名は男性が取得しています。その専門性を発揮して、看護や教育活動を行っています。



ひとことコメント 吉川さんはこんな方です!

スタッフから「マサさん」という愛称で呼ばれ、医師・コメディカルからも慕われている先輩です。吉川さんは現場においてどんなに忙しくてもスタッフに対し優しく対応します。スタッフにかかわれる事も時々あるけど、穏やかに対応する器の大きさにはとても尊敬しています。

手術部看護師 坂口青耶

男の男による男のための 看護師会インタビュー!

- Q** 男性看護師として働く「メリット」とは?
A 電子機器操作や力仕事をお願いされる事があります(笑)。
- Q** 男性看護師として働く「デメリット」とは?
A 男性看護師は人数的にもまだまだ少なく、将来的にどのように働いていくかキャリアビジョンを考えていく必要があると思います。今後我々の未来は、我々の世代が作っていくという思いでいっぱいです。
- Q** 男性看護師として気を使うところは?
A 仕事をしていく上で特に性別を意識したことはありません。夜勤で仮眠室を利用する時、次の使用者が女性だとベットを使わずに椅子で寝ることもあると聞きます(笑)。

- Q** 目標・抱負は何ですか?
A 岐阜県内で同じ資格(手術看護認定看護師)を持つ方々と協力し、岐阜県の手術看護の質を高めていきたいと考えています。岐阜県内の手術室看護師の交流や学習の場を企画したいです。

- Q** 男性看護師を目指す方へのアドバイスは?
A 手術部の看護師はやりがいはもちろんのこと、倫理観を持って動かなくてはいけない仕事です。ぜひ人生に一度くらい手術室で働いてみてはいかがでしょうか。



男性看護師メンバー

手術部で働く吉川さんの 1日のスケジュール



11:00~12:00
運出での出勤。午前中に入室の手術を担当。



14:30~15:30
休憩。スタッフと歓談しながら遅めの昼食。



15:30~16:00
翌週に予定された手術について、電子カルテで患者さんの情報や手術の内容について確認。

19:15~19:45
手術に関連する部門(臨床工学技士・材料部等)に配布する週間スケジュールを作成、配布し、今日の仕事は終了。その後病院に残り、管理業務や認定看護師の活動等でデスクワークを行うことが多い。

起床~
愛犬と朝の散歩の後、出勤。

12:00~14:30
午後に入室の手術を担当。入室前にスタッフと一緒に、担当の患者さんの情報を共有。



16:00~16:30
若手スタッフが教育計画に基づいて手術の経験が積めるように、新人担当副看護師長らと相談し、手術担当者を検討。



16:30~19:15
翌週の手術の担当者を決定し、週間スケジュールを作成。安全に手術が実施できるように、若手と熟達したスタッフをバランス良く配置。

~帰宅
家族や愛犬とくつろいでいます。

Private time



自作パスタ
趣味で時間があるときに時々パスタを作ります。



愛犬の散歩中
毎朝、大好きな犬と散歩してから出勤です。

名古屋工業大学の佐野教授らが開発
最新のアシスト装具

アシスト
ACSIVE

リハビリテーション部 青木隆明 医師

岐阜大学でも臨床に利用するようになったACSIVE (アシブ)。TBSの「夢の扉」やNHKの「ホットモーニング」でも紹介され、患者様から問い合わせがあります。当院でも装具を利用した動作解析を行うなど、研究に参加しました。この装具は、ばねの力を使うことによって上がりにくい下肢をサポートし、歩行がスムーズになると注目を浴びています。

当院の患者様のケース

今までは階段の昇降が1人では出来ませんでしたが、この装具の利用で出来るようになり、大変喜んでいました。価格が20万円ほどで少し高いのですが、特に麻痺のある若い方の利用が多く、社会復帰の一助となっています。



1 装着します



2 足が上げやすくなります



3 腰のベルトをはずします



4 足のベルトをはずします

いつまでも歩こう! 入浴エクササイズ

下肢の筋力が低下することで、関節の痛みや変形がすすみ、歩くことも低下してきます。

膝の変形を予防するためにも、自宅できる簡単な運動の一部を紹介します。膝は変形が進むと伸びが悪くなります。できるだけしっかり伸びた状態をここからげましょう。

入浴前には水分補給もお忘れなく!

膝まげストレッチ 1

目標 5~10回



10秒ほど膝を少し曲げゆっくり立ち上がります。



膝まげストレッチ 2

目標 30回



浴槽の後ろの壁に背中をつけ、両足で壁を押します。膝をのぼすように5秒間両足をつっぱり5秒間かけて足の力をゆるめます。



浴槽が狭い時は斜めに行いましょう。下肢の大腿の前と後ろの筋肉を同時に鍛えられます。



(吉備国際大学保健科学部教授 河村顕治先生)

栄養管理室おすすめ!! 冬のレシピ

北欧の肉団子スープ

ダンプリングと肉団子のコンソメスープ

北欧では「ダンプリング」として日本の「すいとん」に似た小麦粉のお団子がスープの具として定番です。豚肉の赤身を使うことでカロリーを抑えながらさっぱりとした仕上がりになります。大根や薬味で唐辛子を入れても美味しいですよ♡

材料1

ダンプリング (8ヶ)

牛乳 30ml
無塩バター 20g
薄力粉 25g
玉子 1/2ヶ
食塩 少々

材料2

肉団子スープ (2人分)

豚ひき肉 (赤身) 200g
玉ねぎ 50g
玉子 1/2ヶ
食塩 小さじ2
片栗粉 大さじ1
黒コショウ 少々
ダンプリング ※材料1
水 600ml
洋風顆粒だし 小さじ1
イタリアンパセリ 適量



作り方

まずはダンプリング (北欧のお団子) から

- 鍋に牛乳とバターを入れて中火にかけ、バターが溶けたら火を止める。
- ①に薄力粉を加えヘラで良くかき混ぜる。
- 中火にかけ、生地がまとまるまで1~2分かき混ぜ、火を止める。玉子を溶き入れ、塩を加えて更によく混ぜる。
- 沸騰させたお湯に③をスプーンを2つ使って成形しながら入れて中火で茹でる。
- 浮き上がってから更に3分間加熱して、ザルに上げ水気を切る。

つぎは、いよいよ肉団子スープ

- ポウルに豚ひき肉、みじん切りにした玉葱、卵、塩小さじ1、片栗粉、黒コショウを入れて、手に粘り気が出るまで良く混ぜ合わせる。
- 鍋に水と洋風顆粒だし、小さじ1を入れて中火にかける。顆粒だしを溶かしながら沸騰させ、①をポンポン玉くらいの大きさに丸めながら入れて、弱火で10分、中に火が通るまで煮る。
- ダンプリングを②に加え、さっと煮立たせてから火を止めて器によろしい、イタリアンパセリをのせて出来上がり。

栄養価

エネルギー	382 kcal	ビタミンB1	1.07 mg
タンパク質	27.8 g	ビタミンB2	0.36 mg
脂質	17.2 g	食物繊維	1.0 g
炭水化物	25.5 g	塩分	2.8 g
カルシウム	47 g		※2人分あたり

寒い冬はビタミンB1がたっぷりな温かいスープで決まりですね。

栄養管理室から

私たちは、岐阜大学医学部附属病院で患者様にお食事を提供しております。今回から、この「うぶね」にて、お料理を紹介させていただきます。ご家庭で簡単に作れる美味しく、栄養価のあるお料理を考えて参ります。どうぞよろしくお願致します。



岐阜大学医学部附属病院 栄養管理室 田村 孝志



シダックス事業所 國島 志保子



岐阜大学医学部附属病院 ボランティア募集!

あなたも参加してみませんか?

- 内容** ・受付、受診科等への案内及び誘導
 ・患者搬送の介助 ・車椅子、歩行器等の清掃及び点検
- 時間** 平日8:30~17:00までの内、約3時間程度(時間応談)
- 場所** 病院玄関、外来フロア関係
- 条件** ● 週1回以上、少なくとも6ヶ月以上活動を続けることができる方
 ● 目的を理解し、その達成のために協力的に活動できる方
 ● 無報酬の活動であることを理解できる方
 ● 心身ともに健康な方
 ● 患者のプライバシーが守れる方
 ● 人の話を聞くことができ、コミュニケーションがとれる方
- ※所定の手続きの上、面談・健康診断を受けて頂きます。
- 本件担当 問い合わせ** 岐阜大学医学部附属病院 医療支援課
 診療サービス係/TEL:058-230-6106
 活動内容をご理解の上で、本件担当までご連絡下さい。
<http://hosp.gifu-u.ac.jp/volunteer/index.html>

がん看護外来を始めました

がんと共に生きていく上では、どのような治療を選択すべきか、治療を受けながらどのように生活していくのか、痛みが出たらどうしたらいいのか、緩和ケアをどこで受けたらいいのか等、様々な心配事や不安が生じることがあります。

『がん看護外来』では、がん看護専門看護師が、患者さんやご家族の心配事や不安について共に考え、安心して生活を送れるようお手伝いさせていただきます。相談希望のある方は、主治医にお申し出ください。

- 医師から病状説明を聞き、治療の選択に迷っている
- 不安が強く療養生活のことを決めることができない
- 療養の場にはどのような選択肢があるのか知りたい

相談曜日 月・水・木・金曜日
相談担当者 がん看護専門看護師: 刈谷三月、坂井田笑子

【病院へのアクセス】

鉄道	JR	東海道本線 「岐阜駅」で下車	320円
	名古屋鉄道	名鉄本線 「名鉄岐阜駅」で下車	
バス	岐阜大学・病院線	約30分	320円
	直行便清流ライナー	約25分	
	岐南町線	約35分	
	岐阜大学・病院線	約30分	
	岐南町線	約35分	
タクシー	JR岐阜駅 名鉄岐阜駅	約20分	約3,000円

【駐車整理料金】

区分	駐車整理券提示時間	提示場所	料金
外来患者	平日8:30~17:00	外来会計窓口	受診日当日は無料
	上記以外の時間	夜間窓口	
入院患者	平日8:30~17:00	入退院受付	入・退院日当日は無料
	上記以外の時間	夜間窓口	

※入院期間中に駐車されている場合は、一日あたり駐車料金500円となります。

面会 お見舞い 付き添い等	①利用開始より30分まで	無料
	②利用開始より30分を超え90分まで	200円
	③利用開始より90分を超え1時間増すごと	②+100円ずつ加算(1時間) (ただし、その額が500円を超える場合は500円)
	④利用開始より24時間を超えるごと	③+500円ずつ加算(24時間)

アクセスマップ



自家用車で越しの方は、外来患者駐車場が約500台ありますのでご利用下さい。(24時間利用可)



はじめまして松原です!

うぶねへの
ご意見・感想を
お待ちしております!

「自ら機会を創り、機会によって自らを変えよ」という言葉が大好きです。情報を得ることで私自身勉強させて頂くことも多く毎日がとても刺激的です。今月号から新しくリニューアルした広報誌「うぶね」にその意気込みを投入しましたので、多くの方に読んで頂けると嬉しいです。今後、新しい情報を発信できるよう努めて参りますので、皆様どうぞ宜しくお願い致します。

病院広報担当：松原真由子